

情報処理センター年報

2021

2022年10月

京都教育大学情報処理センター

目 次

はじめに

情報処理センター長 多田 知正

2021 年度情報処理センター利用結果

2021 年度利用状況	1
情報処理センター利用授業時間割表、2021 年度集中講義など	8
2021 年度 I P C NEWS の発行状況	11
2021 年度行事日誌	13
情報処理センター関連委員会等歴代委員	15
編集後記	16

はじめに

情報処理センター長 多田 知正

この年報が発行されるころにはすでに新システムが稼働している時期ですが、現時点（7月中旬）は新システム導入に向けていろいろな準備を進めつつある状態です。

昨年（2017年）の年報の「はじめに」で、新システムにおける端末室の構成について書きました。今後、授業での端末室利用が減少することが予想されたため、「パソコン必携化」の導入に合わせて、端末室パソコンの台数を減らすことを考えていたのですが、結果的に端末室の構成はほぼ従来どおりとなりました。「パソコン必携化」の導入が当面見送られることになり、また端末室の授業利用についても少なくともあと数年間については減少しない見込みとなったためです。次回の更新時にはまた状況が変化するかも知れませんが、改めて端末室の構成について考えていきたいと思っています。

端末室の件も含めて、今回の新システムでは、利用者にとってわかりやすい変化は少ないのですが、これからの情報サービスを支えるインフラとして、ネットワーク回線の増強をはじめ、二要素認証が可能な Web メールシステムの導入、事務システムの統合、機器の特性に合わせたリース期間の設定など、地味ながら重要な変更を多く行っています。

昔はシステム更新の目玉と言えば端末室パソコンのリニューアルでした。OS のバージョンアップにより画面の見た目も大きく変わり、処理速度が大幅に向上するだけでなく、それまでできなかったことが新しくできるようになるというのがお決まりのパターンだったように思います。

しかし、近年パソコンの進化は、少なくとも機能（できること）という観点からは、落ち着いてきているように見えます。これはパソコンという道具が完成に近づいていることを意味しており、仕方のないことでもあります。また速度向上についても、昔のように「うわー新しいパソコンめ ちゃくちゃ速い！！」というよりは「動画編集は速くなったけど他はまあ普通…」といった形で若干感動が薄くなってしまっています。これも「快適に使える状態」が「普通」になっているということなので本来は喜ぶべきことなのかも知れません。

また昨今では、情報サービスの使い勝手は、パソコンそのものよりも、サーバやネットワークといったインフラの性能によって大きく左右されるようになってきました。そして近年重要性の高まっているセキュリティの強化にあたっては、サーバやネットワークにおける対策は欠かすことができません。

正直なところ、新システムになっても端末室パソコンの外観はあまり変わりません（もちろん性能は向上しています）し、実際に使っても「どこが変わったのかよくわからない」ということになるかも知れませんが、その裏ではこれまで感じていたちょっとしたストレスがなくなっていたり、旧システムでは起きていたかも知れないセキュリティ事件の発生が避けられていたりしています。新システムになって「うんまあ普通に使えてはいるけど」と思われたときには、新システムの「見えない進化」に思いをはせていただければありがたいです。

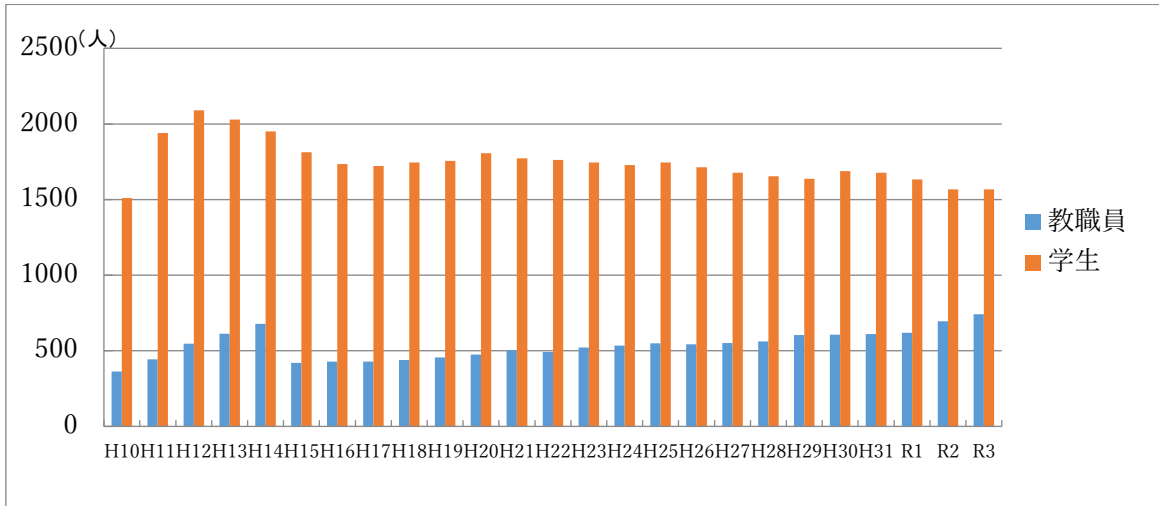
2021年度
情報処理センター
利用結果

2021 年度利用状況

§1. 電子メール

(1) 電子メール登録者数 (人) (2022.3.31 現在)

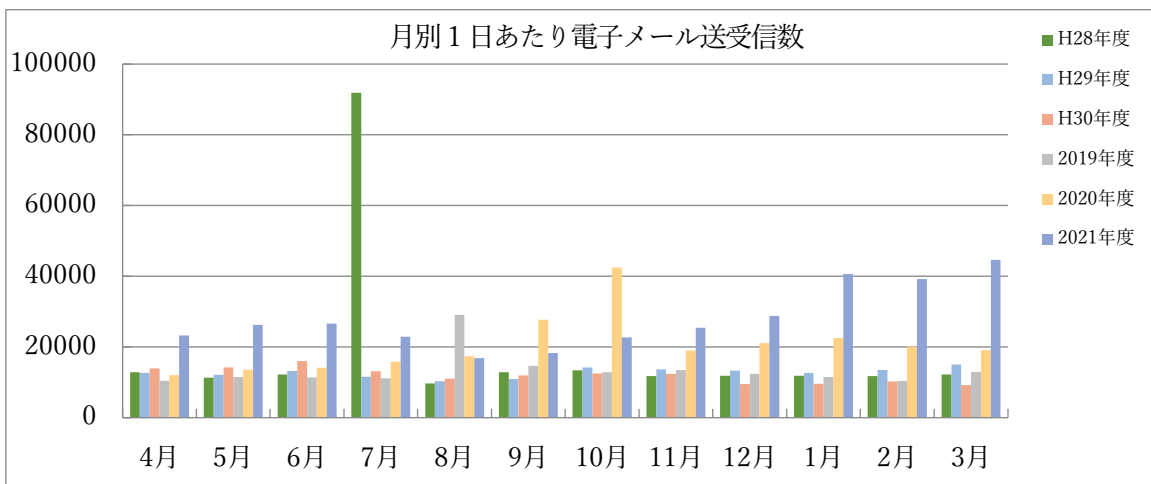
大学教員	附属教員	事務職員	学部学生	院生	特専生	研究生	合計
288	270	183	1,323	193	18	33	2,308



平成 12 年度より学部改組に伴い学生定員が 1 学年 420 人から 300 人に減少し、その結果学生登録者数も減少したが 15 年度以降は大きく変化していない。教職員数はここ数年微増の傾向にある。学部生・院生・特専生は入学時に自動登録され、全学生が登録している。教職員も平成 17 年度から着任時に大学から付与する形をとっている。教職員は大学教員、附属教員、事務職員の他名誉教授も含まれる

(2) 電子メール送受信数 (件/日) (2021 年 4 月～2022 年 3 月)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
23,234	26,251	26,572	22,890	16,797	18,283	22,699	25,476	28,782	40,671	39,229	44,641



1日あたりのメール送受信数を示す。月毎の偏りがあるが、毎月9千件～1.5万件を推移している。平成28年度7月、2019年度8月の送受信数が他の月に比べて大きく増加しているが、平成28年度はフィッシング攻撃により本学のWWWメールシステムから大量のスパムメールが発信されたことによるものであり、2019年度はシステム不具合によるものである。

2020年度は新型コロナウイルスに関する連絡等によりメール送信数が例年に比べて増加している。2021年度は全体的に増加傾向にあり、2022年1月以降は例年の倍近くになっている。

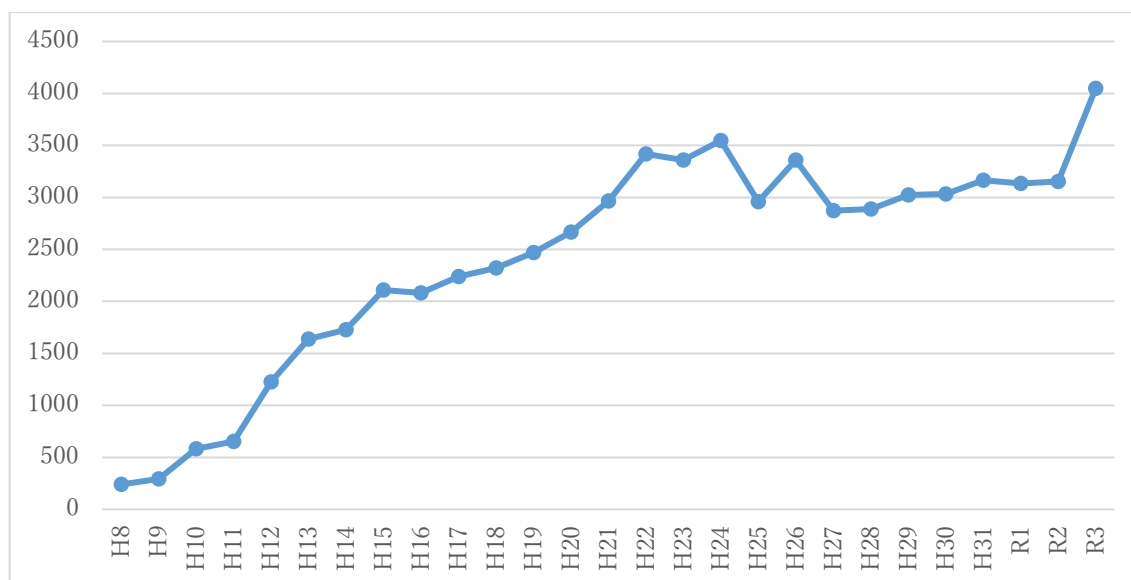
(3) メールサーバ利用者用ディスク使用量(2022.3.31現在)

利用者領域 (/home) 総容量 3.3TB 使用率 62.3%

§2. ネットワーク

(1) 学内ネットワーク接続クライアント数 (2022.3.31現在)

認証LAN	1,543	大学会館等	276	桃山中	211
IPC	641	第二学舎	18	京小中	252
ネットワーク機器	314	幼稚園	39	高校	146
事務局	300	桃山小	199	特別支援学校	111
				総計	4050



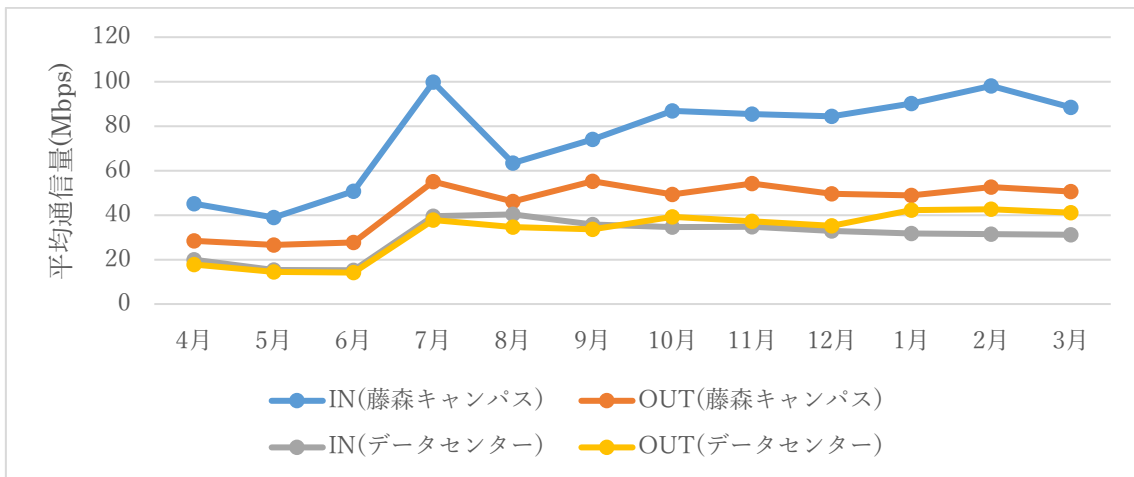
平成27年度より、一部の建物を除いた藤森キャンパス内では、認証ネットワークへと移行した。平成29年1月をもって旧方式の無線LANを廃止し、教職員向けは認証LANと統合、学生向けは別のインターネット回線直結として学内から分離した。学内から分離した無線LANのクライアント数は含まれていない。現在学内すべての研究室・講義室・演習室・事務室に情報コンセントが敷設されている。平成26年2月には学内基幹部を10Gbpsで接続し、末端部まで1Gbpsで接続でき

るようにした。令和3年3月にGIGAスクール構想により、各附属学校園と大学を結ぶ回線を1Gbpsに、大学とSINETを結ぶ回線を10Gbpsにそれぞれ増強した。また、令和3年度に認証ネットワーク登録端末管理システムを更新し、管理されていなかった端末の整理を行った。

(2) トラフィック状況

a) 学外 (SINET) との通信量 (2021.4~2022.3)

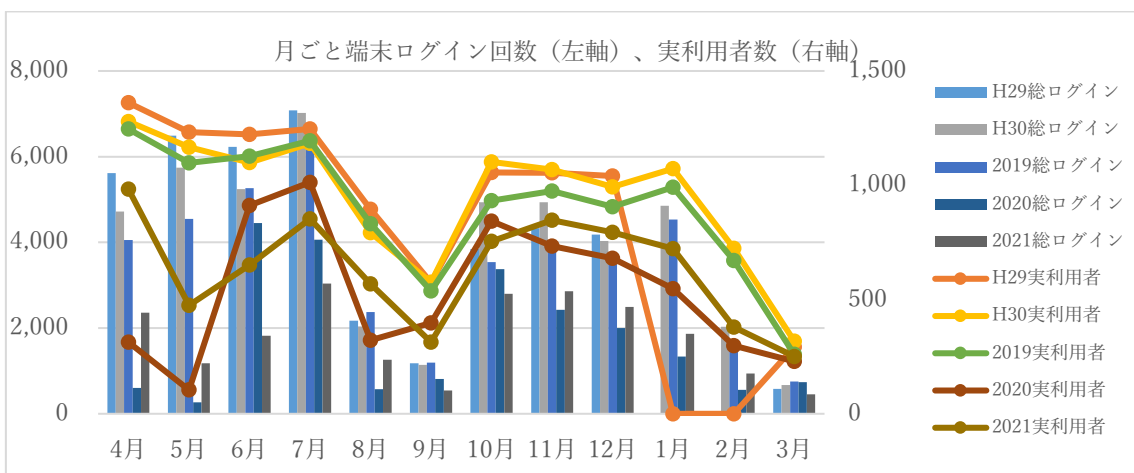
本学のネットワークは平成22年3月よりSINETへ1Gbpsで接続されている。2021年3月より藤森キャンパスのみ10Gbpsに切り替えを行った。グラフは1カ月の平均通信量を月ごとに示したものである。



§3. 端末室利用

(1) 端末室パソコン利用者数 総ログイン数 (実利用者数) (2021.4~2022.3)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総ログイン数	2358	1182	1821	3040	1264	543	2798	2858	2497	1864	940	451
実利用者数	983	474	651	853	569	313	754	847	794	723	379	251



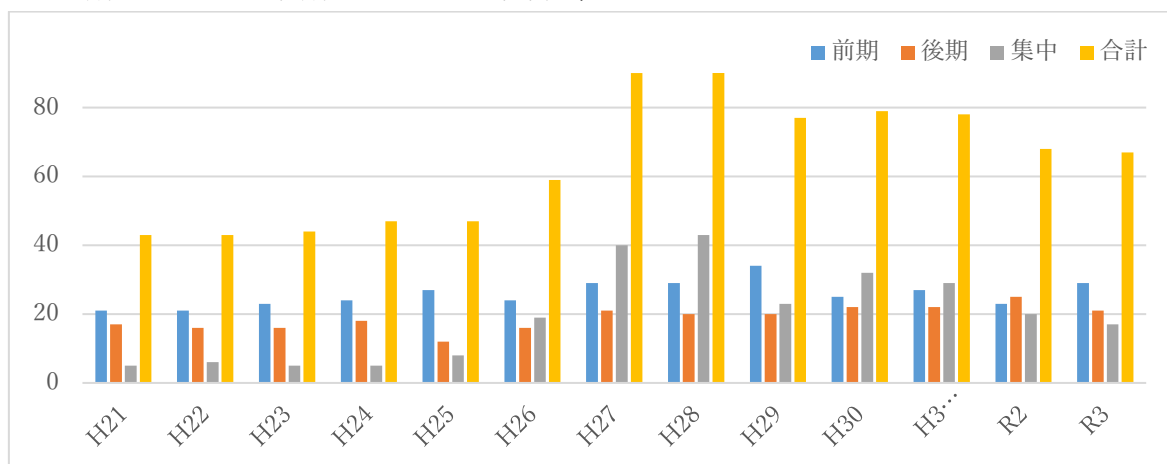
総ログイン数は毎月の利用延べ人数を指し、実利用者数が重複のない利用人数を表す。平成29年

度の1月および2月はシステム更新に伴う休館があり、0 または極めて少ない数となっている。2020年度は緊急事態宣言に伴う休講の影響で利用者数が大幅に減少した。2021年度は2020年度に比べると増加はしたものの、2019年度以前に比べると3割近く減っている。

近年、利用者・総ログイン数ともに減少傾向にある。平成29年度年報のパソコン利用状況アンケートの集計結果において、自分専用のパソコンを持っている人が90%近く居た。大学への持ち込みという観点でも週5日以上が15%、2日以上なら34%ある。また、新型コロナウイルスに伴い全学生に行った調査によると、自宅にネットワーク環境がある学生は95%にもものぼる(回答率約65%)。以上のことから、端末室の需要が減っていることが推測される。

(2) 端末室授業利用コマ数 (2021年度)

前期 29 コマ 後期 21 コマ 集中授業 9 コマ



授業利用は一時減少していたが近年は再び増加傾向にある。前期に片寄る傾向があるのは情報基礎科目(情報機器の操作など)を入学後早い時期に履修させるという措置の結果である。

§4. 貸出機器利用数

(1) 館外貸出

端末室以外での授業利用として、A4 ノート PC20 台を貸し出している。

月ごと機器利用延べ台数		(台)	
2021年4月	77	2021年10月	44
2021年5月	294	2021年11月	84
2021年6月	285	2021年12月	53
2021年7月	65	2022年1月	73
2021年8月	90	2022年2月	40
2021年9月	1	2022年3月	181

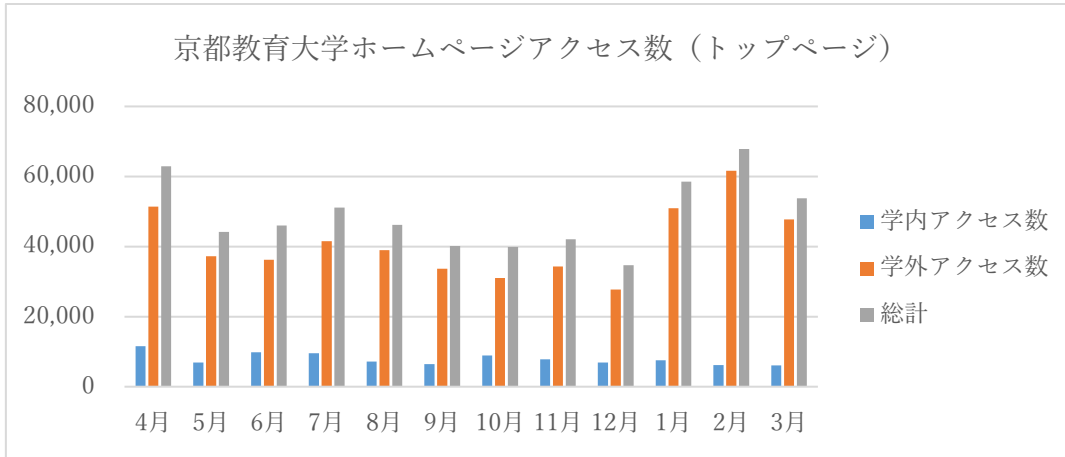
(2) 館内貸出

カード R/W 0回 Mac キーボード&マウス 4回
 ポータブルブルーレイドライブ 9回 ヘッドセット 4回
 ヘッドホン 10回 マイク・webカメラ 1回

§5. 京都教育大学ホームページアクセス数（トップページ）

本学のホームページは、セキュリティ上、学内からのアクセス用と、学外からのアクセス用を区別して別サーバに格納している。両者の内容は、毎日自動的に学内から学外へコピーされるので全く同じである。

2021年度におけるトップページの学内からのアクセス数と学外からのアクセス数を示す。



§6. 学内一括送信配信数

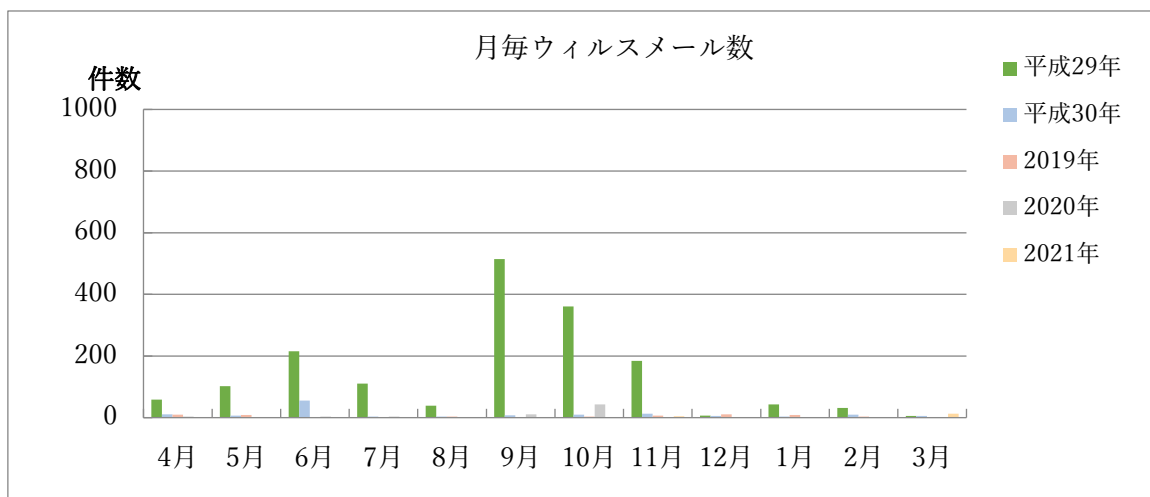
本学では学内教職員、学生に対して周知の迅速化及び徹底化を図るため、周知内容を各部局から情報化推進委員会に依頼し、区分ごとに電子メールで送付する一括送信サービスを行っている。2021年度に依頼された区分ごとの一括送信数は以下の通りである。依頼元は主に学内委員会、事務局、附属センターである。なお、一括送信システムの更新を行い、2019年度より区分の設定が柔軟に行えるようになった。

A.全構成員一括送信	91
B.全教職員一括送信	50
C.全教員一括送信	5
D.大学教員一括送信	74
E.附属教員一括送信	5
F.職員一括送信	5
G.全学生一括送信	35
H.学部生一括送信	2
I.院生一括送信	1
J.教職院生一括送信	0
K.特専生一括送信	1
L.(D.大学教員一括送信)+(E.附属教員一括送信)	8
M.(D.大学教員一括送信)+(F.職員一括送信)	23
O.(D.大学教員一括送信)+(F.職員一括送信)+(G.全学生一括送信)	36
N.(D.大学教員一括送信)+(E.附属教員一括送信)+(F.職員一括送信)	86
P.(D.大学教員一括送信)+(G.全学生一括送信)	7
Q.(D.大学教員一括送信)+(E.附属教員一括送信)+(F.職員一括送信) +(G.全学生一括送信)	1
R.専任大学教員一括送信	1
合計	431

§7. ウィルス対策

(1) メールサーバによるウィルス駆除

本学のメールサーバにはウィルス駆除システムが導入されており、学外からウィルスに感染したメールが送信されてきた場合サーバで検知し、受信者にはそのままでは送らないようになっている。



月ごとのウィルスを検知し対処したメール件数を示す。システムの更新のたびに RBL や SPF 等の技術でセキュリティを強化しており、不審なサーバからのメール受信そのものを拒否するようにしている。そのため、受信するウィルスメール数自体は年々減少傾向にあったが、平成 29 年度に大量の送付が確認された。2019 年度以降は大幅に減少している。

(2) ウィルス駆除ソフト配信システム

ウィルス駆除ソフト配信システムとして ESET Endpoint Protection Standard を採用している。しかし、Windows 10, 11 については、近年、Windows Defender の性能が向上したため、Windows Defender を採用した。また、macOS Big Sur 11.x 以降については OS 標準のランタイムプロテクションを採用した。そのため、Windows 8.1、Mac(10.15 以前)、サーバなどについてのみサービスを提供している。

§8. インターネット配信

動画ストリーミング配信システムにより、学内の主な行事を動画配信している。インターネット配信のページは本学のホームページから開くことができる。2021 年度に配信した学内行事を以下に示す。

2021 年 4 月 7 日 入学式

2022 年 3 月 25 日 卒業式

情報処理センター利用予定授業時間割表（2021年度前期）

		月	火	水	木	金
1 限	1 室	情報機器の操作(a) 多田 知正	スポーツ情報論 小倉 圭	情報メディアの活用(a) 西尾 純子	情報機器の操作(e) 多田 知正	電子計算機 川原田 茜
	8:45 ～ 10:15	2 室	情報機器の操作(a) 多田 知正	スポーツ情報論 小倉 圭	情報メディアの活用(a) 西尾 純子	電子計算機 川原田 茜
	3 室			情報メディアの活用(a) 西尾 純子		
2 限	1 室	情報機器の操作(b) 多田 知正		情報機器の操作(g) 伊藤 伸一		物理学基礎（6～7月の うち1回） 沖花 彰
	10:30 ～ 12:00	2 室	情報機器の操作(b) 多田 知正	情報機器の操作(g) 伊藤 伸一		物理学基礎（6～7月の うち1回） 沖花 彰
	3 室	製図 関根 文太郎				
3 限	1 室	情報機器の操作（C） 川原田 茜			化学実験（4/15～ 6/10） 向井 浩	
	12:50 ～ 14:20	2 室	情報機器の操作（C） 川原田 茜			
	3 室	美術教育とコンピュータ 利用 村田 利裕			教育社会学調査演習 村上 登司文	コンピュータグラフィック ス 宇澤 美貴
4 限	1 室	情報機器の操作(d) 伊藤 伸一	情報機器の操作(f) 多田 知正		化学実験（4/15～ 6/10） 向井 浩	国語学演習A 中俣 尚己
	14:35 ～ 16:05	2 室	情報機器の操作(d) 伊藤 伸一	情報機器の操作(f) 多田 知正	測定・検査論特講 田村 紋女	教育心理学実験ⅠA 田爪 宏二
	3 室	教育統計学演習Ⅱ 赤松 大輔	プログラミング基礎Ⅱ 川原田 茜		教育心理学実験Ⅱ 田爪 宏二	コンピュータグラフィック ス 宇澤 美貴
5 限	1 室	情報機器操作法a 佐々木 真理	情報機器操作法b 佐々木 真理			
	16:20 ～ 17:50	2 室				教育心理学実験ⅠA 田爪 宏二
	3 室				教育心理学実験Ⅱ 田爪 宏二	コンピュータグラフィック ス 宇澤 美貴
6 限	1 室					
	2 室					

情報処理センター利用予定授業時間割表（2021年度後期）

		月	火	水	木	金
1 限	1 室			公立学校等訪問演習（体 育） 岡田 雄樹	中等数学科教育Ⅲ 柳本 哲	
	8:45 ～ 10:15	2 室		公立学校等訪問演習（体 育） 岡田 雄樹	中等数学科教育Ⅲ 柳本 哲	
		3 室				
2 限	1 室			専攻基礎セミナー（体 育） 岡田 雄樹	中等理科教育Ⅲ(12～1月) 谷口 慶祐	生活情報処理 権 眞煥
	10:30 ～ 12:00	2 室		専攻基礎セミナー（体 育） 岡田 雄樹	中等理科教育Ⅲ(12～1月) 谷口 慶祐	生活情報処理 権 眞煥
		3 室				
3 限	1 室	化学基礎実験(10/11(月) or10/13(水)のみ) 向井 浩			中等数学科教育Ⅳ 柳本 哲	
	12:50 ～ 14:20	2 室	化学基礎実験(10/11(月) or10/13(水)のみ) 向井 浩		中等数学科教育Ⅳ 柳本 哲	
		3 室	地学基礎実験(a)(10～11 月) 谷口 慶祐		地学基礎実験(b)(10～11 月) 谷口 慶祐	地学実験(12～2 月) 谷口 慶祐
4 限	1 室	化学基礎実験(10/11(月) or10/13(水)のみ) 向井 浩	プログラミング基礎Ⅰ 川原田 茜		教育統計学演習Ⅰ 増田 優子	学校教育と生活工学 権 眞煥
	14:35 ～ 16:05	2 室	化学基礎実験(10/11(月) or10/13(水)のみ) 向井 浩	プログラミング基礎Ⅰ 川原田 茜		教育心理学実験ⅠB 田爪 宏二
		3 室	地学基礎実験(a)(10～11 月) 谷口 慶祐		地学基礎実験(b)(10～11 月) 谷口 慶祐	地学実験(12～2 月) 谷口 慶祐
5 限	1 室		情報メディアの活用(b) 西尾 純子			
	16:20 ～ 17:50	2 室	情報メディアの活用(b) 西尾 純子			教育心理学実験ⅠB 田爪 宏二
		3 室	情報メディアの活用(b) 西尾 純子		教育心理学特別演習Ⅱ (11/25～) 赤松 大輔	
6 限	1 室					
	2 室					

2021年度集中講義など

授業名	担当者	端末室	集中日程
教員免許状更新講習「反転研修パワーポイントを用いた授業で使える「プチ」算数動画コンテンツ制作」	黒田 恭史	1・2	8/10(火) 13:00～19:30
教員免許状更新講習「ICT教育－映像教材の作り方」	権 眞煥	1・2	8/11 (水) 8:45～19:30
前期受講登録	教務G 南口	1	4/16(金) 5限
前期受講登録	教務G 南口	2	4/15(木) 2～3,5限
前期受講登録	教務G 南口	3	4/12 (月) 1,5限, 4/13(火) 1～3限, 5限 4/14 (水) 2～5限
情報基礎実験	飯間 等	1・2	11/24 (水) , 12/8 (水) 3～6限
オンライン授業研修会	教務グループ	1・2	9/21 (火) 14:30～16:30
英語科教育演習B	染谷 藤重	3	12/16 (木) 3限, 1/6 (木) 3限
公立学校等訪問演習	権 眞煥	3	11/24 (水) 1限
専攻基礎セミナー	赤松 大輔	3	1/19 (水) , 1/26 (水) 1～2限
初等家庭科教育	井上 えり子	1・2	11/15 (月) , 11/22 (月) 2限

2021 年度 IPC NEWS の発行状況

2021 年度は、IPC NEWS No.296 (2021 年 4 月 1 日) から No.306 (2022 年 3 月 1 日) まで合計 11 回発行しました。これらのニュースでは、各月の行事予定および集中講義・公開講座の開催について利用者に知らせるとともに、計算機利用、ネットワーク利用についての様々な学内への情報提供を行なっています。

各月の主だった内容は以下の通りです。(行事予定、前月の再録は省いてあります。)

No.296 入学式の映像配信について

研究室 PC のネットワーク接続について

Microsoft アカウントの二段階認証の強制について

情報処理室へのパーティション付き機の設置について

情報機器の引き継ぎ (情報漏洩の防止) について (教職員)

各種申請について

指導員補助員募集のお知らせ

本学におけるメール送受信数データ (2021 年 2 月までの集計)

本学におけるウィルス発見件数 (2021 年 2 月までの集計)

情報処理センター利用授業時間割表 (2021 年度前期)

No.297 Google アカウント、Google Classroom について

Google の各種サービスの利用制限 (学外者による利用禁止) について

貸し出し機器について

本学におけるメール送受信数データ (2021 年 3 月までの集計)

本学におけるウィルス発見件数 (2021 年 3 月までの集計)

No.298 無線 LAN アンケートの実施について [べ切 6 月 30 日 (水)]

自然災害等による臨時休館について

傘の紛失に注意してください

本学におけるメール送受信数データ (2021 年 4 月までの集計)

本学におけるウィルス発見件数 (2021 年 4 月までの集計)

No.299 後期の端末室授業利用申請の変更、修正について

研究室 PC のネットワーク接続 (端末管理システムのリニューアル) について

[予告] 閉館時刻の変更について (8/16 から 9/17 まで 17:00 になります)

本学におけるメール送受信数データ (2021 年 5 月までの集計)

本学におけるウィルス発見件数 (2021 年 5 月までの集計)

No.300 情報処理センター年報の発行について

Web ページのリニューアルについて

Windows パソコンでの無線 LAN (KUEnet) 接続がしばしば切断される場合の対処について

研究室 PC のネットワーク接続 (端末管理システムのリニューアル) について

閉館時刻の変更について (9/17 まで 17:00 です)

本学におけるメール送受信数データ (2021 年 7 月までの集計)

本学におけるウィルス発見件数 (2021 年 7 月までの集計)

- No.301 [重要]新型コロナウイルスの感染拡大防止について
eduroam JP 認証連携 ID サービスの開始について
本学におけるメール送受信数データ (2021年8月までの集計)
本学におけるウィルス発見件数 (2021年8月までの集計)
情報処理センター利用授業時間割表 (2021年度後期)
- No.302 2022年度授業利用申請について
2022年度指導員募集のお知らせ
退職・転職する教職員のメールアドレス利用延長について
Microsoft Office 2021 の提供状況について
ESET のサポート終了警告について
本学におけるメール送受信数データ (2021年9月までの集計)
本学におけるウィルス発見件数 (2021年9月までの集計)
- No.303 パソコンの Windows 11 へのアップグレードについて
本学におけるメール送受信数データ (2021年10月までの集計)
本学におけるウィルス発見件数 (2021年10月までの集計)
- No.304 Adobe Creative Cloud, SPSS standard の提供終了について
Windows11、Microsoft Office 2021 (Windows 版) の提供開始について
大容量ファイルサーバ KUE NAS の提供開始について
本学におけるメール送受信数データ (2021年11月までの集計)
本学におけるウィルス発見件数 (2021年11月までの集計)
- No.305 網戸設置工事に伴う端末室の閉鎖について (2/7,2/8)
来年度授業利用申請の変更, 修正について [〆切2月28日(月)] (教員)
非常勤講師のメールアドレスの取り扱いについて
本学におけるメール送受信数データ (2021年12月までの集計)
本学におけるウィルス発見件数 (2021年12月までの集計)
- No.306 卒業式、入学式の映像配信について
年度替わりに伴うメールアドレスの取り扱いについて
Google Workspace 有償版の提供開始について
本学におけるメール送受信数データ (2022年1月までの集計)
本学におけるウィルス発見件数 (2022年1月までの集計)

2021 年度行事日誌

2021 年

- 4月1日 IPC NEWS No.296 発行
 - 4月5日, 6日 新入生のための学内ネットワーク利用講習会
 - 4月7日 入学式インターネット配信, 新入生オリエンテーション
 - 4月23日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 4月30日 4月運用担当者会議
 - 5月6日 IPC NEWS No.297 発行
 - 5月12日 5月運営委員会
 - 5月21日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 5月28日 5月運用担当者会議
 - 6月2日 IPC NEWS No.298 発行
 - 6月22日 第18回国立大学法人情報系センター協議会総会 (オンライン)
 - 6月25日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 6月25日 6月運用担当者会議
 - 7月1日 IPC NEWS No.299 発行
 - 7月14日 7月運営委員会
 - 7月16日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 7月30日 7月運用担当者会議
 - 8月16日~9月17日 閉館時刻変更: 17:00 閉館
 - 8月20日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 9月1日 IPC NEWS No.300 発行
 - 9月1日 9月運営委員会
 - 9月21日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 9月27日 9月運用担当者会議
 - 10月1日 IPC NEWS No.301 発行
 - 10月21日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 10月25日 10月運用担当者会議
 - 11月1日 IPC NEWS No.302 発行
 - 11月日 11月運用担当者会議
 - 11月25日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 11月30日 11月運営委員会
 - 12月1日 IPC NEWS No.303 発行
 - 12月23日 富士通との定例会議 (オンライン会議)
 - 12月23日 12月運用担当者会議
 - 12月29日~2022年1月3日 冬季休館
- 2022 年
- 1月4日 IPC NEWS No.304 発行

1月14日 1月運営委員会
1月20日 富士通との定例会議（オンライン会議）
1月24日 1月運用担当者会議
2月1日 IPC NEWS No.305 発行
2月17日 富士通との定例会議（オンライン会議）
2月21日 2月運用担当者会議
3月1日 IPC NEWS No.306 発行
3月23日 富士通との定例会議（オンライン会議）
3月24日 3月運営委員会
3月25日 卒業式インターネット配信
3月29日 3月運用担当者会議

情報処理センター関連委員会等歴代委員

	氏名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
◎委員長(センター長) □(次長)	◎ 運営委員会 多田 知正	◎	◎	◎	◎	◎
	高嶋 隆一	□	□	○	○	
	黒田 恭史	○	○			
	小松崎 敏	○	○			
	伊藤 崇達	○ (~9/30)				
	神代 健彦	○ (10/1~)	○			
	牛山 道雄			○	○	
	丹下 裕史			○	○	
	比良 友佳理					○
	山口 博明					○
	権 眞煥			□	□	○□
事務局	金森 悠一		○	○	○	○
	五十嵐 誠	○	○	○	○	○
	高木 亜里子	○	○	○	○	○

編集後記

現在は狩猟社会 (Society 1.0)、農耕社会 (Society 2.0)、工業社会 (Society 3.0)、情報社会 (Society 4.0) に続く、Society 5.0 の時代に入ったとされている。Society 5.0 はサイバー空間 (仮想空間) とフィジカル空間 (現実空間) を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会として定義されている。

一方、教育現場では情報活用能力の育成を目的として GIGA スクール構想が推進されている。具体的には学校教育における ICT の整備・活用や小学校プログラミング教育の必修化、小・中・高等学校を通じてプログラミング教育の充実が取り組みとして進められている。今までの教育は学習者中心の主体的・能動的な学習として problem-based learning と active learning が中心となっていたが、GIGA スクール構想の推進とコロナ禍は教育現場にパラダイムシフトをもたらし、教育の情報化が日進月歩で進化している。

その一方で、急速に進む教育の情報化に教員が追いついていないという現状があり、本学のような教員養成系大学においても、これからの情報教育に対応できる教員を育てることが社会的に要請されている。

従来、情報処理センターの役割としては、情報教育のための基盤設備 (パソコン、サーバ、ネットワーク) を整備、運用し、教職員、学生にとって必要な情報サービスを継続的に提供できるようにすることがその中心であったが、多くの学生が自分のパソコンを所有するようになり、大学だけでなく、外出先や自宅でも常時インターネットに接続することが当たり前になった昨今では、「パソコンのある場所」としての情報処理センターの必要性は低下しつつあるといえる。

その反面、現時点では、学生に対する情報教育を支援する機関が本学には存在しないため、情報教育も含めた利用者支援を組織的に行う体制を整備することが本学の重要な課題であり、そのような組織の機能 (の一部) を担うことが今後の情報処理センターに期待される役割の一つであろうと考える。

とは言え、当面のところは、稼働し始めた新システムに関連した技術的な対応、ならびに利用者のサポートに注力することが第一であり、今後のことは新システムが軌道に乗ったあとにじっくり考えていきたい。

多田 知正 権 眞煥
金森 悠一 五十嵐 誠 高木 亜里子

情報処理センター年報 2021 年度

2022 年 10 月 3 日発行

発行所 国立大学法人京都教育大学
情報処理センター
〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町 1